News Release

株式会社 日本格付研究所
Japan Credit Rating Agency,Ltd.

26-D-0921
2026 年 11 月 25 日

メガバンクグループの格付見直し結果

JCR は、国内メガバンクグループ（三菱 UFJ フィナンシャル・グループ、みずほフィナンシャルグループ、SMBC グループ）の銀行持株会社と中核会社の格付を見直しました。今回の見直しにおける格付の視点は以下の通りです。個社の格付事由については、本日付のニュースリリース（26-D-0922、26-D-0923、26-D-0924）を参照ください。

■格付の視点

(1) JCR は、メガバンクグループの銀行持株会社および中核会社の長期発行体格付をいずれも据え置き、格付の見通しを「安定的」とした。金利上昇や企業活動の活発化などを背景に、収益力の改善が進んでいる。戦略的な資本活用や経費投入などを通じ、事業基盤の一段の強化も進みつつある。規律ある資本政策の下で高い資本水準も維持されている。グローバル経済の不透明感などには注意が必要だが、ストレス事象に対して収益・財務面における十分な耐性を有すると JCR はみている。

(2) 事業基盤は非常に堅固である。銀行・信託・証券を中心とする幅広い分野でプレゼンスの高いエンティティを擁しており、国内の顧客基盤は極めて厚い。預金の獲得競争が激しくなる中、個人向けの総合金融サービスの展開や法人向け決済ビジネスの拡充など、競争力の維持・強化に向けた施策に取り組んでいる。海外においては、銀行・証券などの連携によって大企業向けに包括的な金融ソリューションを提供するグローバル CIB 事業に注力しており、市場関連業務との一体運営を含め、収益が拡大している。注力分野の 1 つであるアジアビジネスの業績は伸び悩んでいるものの、現地金融機関への出資など中長期的な利益成長に向けた戦略が進捗している。期間損益の改善や資本基盤の充実を背景に成長投資の余力は十分にあり、今後も事業基盤は一段と拡充される方向にあると JCR はみている。

(3) 収益力は改善している。大企業を中心とする旺盛な資金需要や金利上昇などが資金利益の拡大に寄与している。また、従前の超低金利環境の下で取り組んできた非金利ビジネスや海外事業の強化、投融資の採算改善の取り組みなどの成果が表れており、円安や金利上昇といった外的要因を除いても利益水準は向上している。今後の金利上昇を意識した保守的なバランスシート運営を行っているため、金利の動向に応じて ROA を向上させる余地もある。一方、預金獲得競争の激化や安定調達比率（NSFR）の動向など、バランスシート運営における制約が従前よりも意識される状況となっている。預金残高の動向およびバランスシート効率の向上に向けた取り組みの成果に注目していく。

(4) 資産の質は健全である。グループ連結の金融再生法開示債権比率は 1%程度と低位にある。国内においては財務が良好な大・中堅企業を主要顧客としており、海外向け貸出についても高格付先が多くを占める。海外のファンド向けや中東関連などリスクの高まりが意識される分野へのエクスポージャーを抱えているものの、慎重な与信運営方針の下で選別的に取り組んでおり、多額の与信費用につながるような兆候はみられない。市場リスクは問題のないレベルで管理されており、政策保有株式を中心とする厚い評価益がリスクバッファーとなっている。

(5) 資本充実度は高い。貸出金残高の増加などに伴いリスクアセットが拡大する中においても、内部留保の蓄積により調整後 Tier1 比率は AA レンジ相応の水準を確保している。健全性を重視する規律のある資本政策の下、株主還元や成長投資などの資本活用が進められている。資金流動性についても特に問題はない。円貨預金の調達基盤は強固であり、外貨についても長期運用のファンディングを短期市場調達に依存するような不安定な調達構造にはなっていない。

（担当）宮尾　知浩・古賀　一平

Copyright © Japan Credit Rating Agency, Ltd. All Rights Reserved.

【参考】

発行体：株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ
長期発行体格付：AA　　見通し：安定的

発行体：株式会社三菱 UFJ 銀行
長期発行体格付：AA　　見通し：安定的

発行体：三菱 UFJ 信託銀行株式会社
長期発行体格付：AA　　見通し：安定的

発行体：株式会社みずほフィナンシャルグループ
長期発行体格付：AA　　見通し：安定的

発行体：株式会社みずほ銀行
長期発行体格付：AA　　見通し：安定的

発行体：みずほ信託銀行株式会社
長期発行体格付：AA　　見通し：安定的

発行体：株式会社三井住友フィナンシャルグループ
長期発行体格付：AA　　見通し：安定的

発行体：株式会社三井住友銀行
長期発行体格付：AA　　見通し：安定的

■留意事項
本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等をすることは禁じられています。

■NRSRO 登録状況
JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先
情報サービス部　　TEL：03-3544-7013　FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所
Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者　金融庁長官（格付）第 1 号
〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8　時事通信ビル

Copyright © Japan Credit Rating Agency, Ltd. All Rights Reserved.